

2020年8月27日

ヤマハ史上最小*1、横幅 60cm のコンパクトボディ。
テレビの音を聴きやすくグレードアップし、サイズを超えた豊かな臨場感が楽しめる
ヤマハ サウンドバー『SR-C20A』

ヤマハ株式会社は、ヤマハ史上最小となる横幅 60cm のコンパクトボディで、テレビやパソコンの前に手軽に設置でき、「クリアボイス」機能やヤマハ独自のサラウンド技術により、テレビの音を聴きやすくし、映画やゲームなどもサイズを超えた豊かな臨場感で楽しめるサウンドバー『SR-C20A』を、10月1日より全国で発売いたします。



サウンドバー『SR-C20A』

今回発売する『SR-C20A』は、ヤマハ史上最小となる横幅 60cm のコンパクトボディでテレビやパソコンの前にも手軽に設置でき、リビングやプライベートルーム、寝室など、幅広いシーンで活躍するサウンドバーです。人の声やナレーションを聴きやすくする「クリアボイス」や低音を増強する「バスエクステンション」機能をはじめ、ヤマハ独自チューニングのサラウンド技術により、テレビの音をより聴きやすくグレードアップし、大型テレビにもマッチする豊かな低音と臨場感が楽しめます。他にも、ARC 対応の HDMI 端子の搭載や Bluetooth®ワイヤレス音楽再生、専用アプリによる操作にも対応。テレビや映画、ゲームなどの感動・興奮をさらに高める、サイズを超えた音と深い音楽体験を提供します。

*1 当社サウンドバー製品の容積比較において。

<概要>

1. 横幅 60cm のコンパクトサイズで手軽に設置、ARC 対応の HDMI 端子搭載で簡単接続
2. 「クリアボイス」や「バスエクステンション」、ヤマハ独自チューニングのサラウンド技術によりテレビの音を聴きやすくグレードアップし、サイズを超えた豊かな低音と臨場感を再現
3. 上質なファブリックを使用したスタイリッシュなデザイン、操作性に優れたタッチボタンを採用
4. Bluetooth®ワイヤレス音楽再生に対応、専用アプリ「Sound Bar Remote」による操作が可能

品名	品番	色	価格	発売日
サウンドバー	SR-C20A	(B) ブラック	オープン価格	10月1日

©当初月産予定台数：15,000 台

■ 一般の方のお問い合わせ先：

株式会社ヤマハミュージックジャパン オーディオ・ビジュアル機器ご相談窓口

TEL 0570-011-808

<主な特長>

1. 横幅 60cm のコンパクトサイズで手軽に設置、ARC 対応^{*2}の HDMI 端子搭載で簡単接続

横幅 60cm、高さ 6.4cm のコンパクトサイズの本体は、テレビの前はもちろんパソコンや寝室の小型テレビの前にも、画面を遮ることなく手軽に設置できるほか、壁掛けでの設置も可能です。また ARC（オーディオリターンチャンネル）に対応した HDMI 端子を装備しているため、HDMI ケーブル 1 本で簡単にテレビと接続することができます。さらに HDMI 接続中の対応テレビ・レコーダーと連動して、本機の電源オン/オフ・音量調整・入力切替などが行える HDMI コントロール機能（リンク機能）^{*3}も搭載しています。

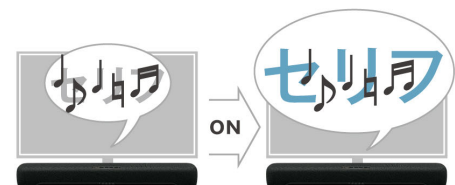
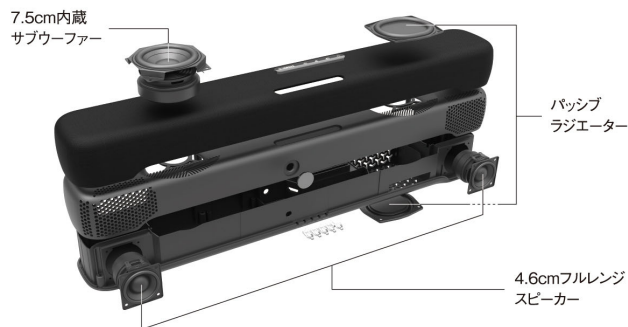
^{*2} ARC（オーディオリターンチャンネル）対応テレビが必要です。

^{*3} 対応機種などの詳細は、当社製品サイト (https://jp.yamaha.com/products/contents/audio_visual/connect/hdmi_cec/) でご確認ください。



2. 「クリアボイス」や「バスエクステンション」、ヤマハ独自チューニングのサラウンド技術によりテレビの音を聴きやすくグレードアップし、サイズを超えた豊かな低音と臨場感を再現

コンパクトなボディながら、歪みの少ないクリアな音を実現する 4.6cm フルレンジスピーカーを 2 基、そして 7.5cm サブウーファー 1 基とパッシブラジエーター 2 つを搭載し、サブウーファーとパッシブラジエーターにはウェーブガイドを採用した本格設計です。それに加え、ドラマのセリフ、ニュースやスポーツ中継のアナウンスなど、人の声を聴きやすくする「クリアボイス」をはじめ、不足しがちな低音を増強する「バスエクステンション」機能も搭載しています。さらにヤマハ独自のチューニングによりサラウンド効果を高めることで、大型テレビでも画面の真ん中から音が聴こえる優れた定位感、コンパクトサイズとは思えないワイドかつ豊かな臨場感を実現し、映画やゲームなども迫力いっぱい楽しむことができます。



セリフ音量を効果的に大きくして聴き取りやすく

3. 上質なファブリックを使用したスタイリッシュなデザイン、操作性に優れたタッチボタンを採用

エッジ部分に柔らかな丸みを持たせたラウンドフォルムの本体には、耐久性に優れ、光沢感のある上質なファブリックカバーを採用しました。高い質感とスタイリッシュなデザインで、リビングやプライベートルーム、寝室など、さまざまな場所に美しく調和します。さらに天面に搭載したタッチセンサー式の操作ボタンは、軽く触れるだけで電源や音量などを操作することができます。



4. Bluetooth®ワイヤレス音楽再生に対応、専用アプリ「Sound Bar Remote」*4による操作が可能

Bluetooth®機能を搭載しているので、スマートフォンやタブレットなどのBluetooth®対応機器内の音楽コンテンツをワイヤレスで手軽に楽しめます。さらに独自の音質改善技術「ミュージック・エンハンサー」や高音質音声コーデック AAC 対応により、圧縮音源や iPhone 等の音声も高音質で聴くことができます。他にも、Bluetooth®のマルチポイント接続にも対応しているので、2 台の Bluetooth®機器を簡単に切り替えて再生することが可能です。また専用アプリ「Sound Bar Remote」をお手持ちのモバイル端末にインストールすれば、電源 ON/OFF、音量調整、入力切替のほか、4 種類（ステレオ/スタンダード/映画/ゲーム）のサウンドプログラムの切り替え、LED インジケーターのディマー設定もアプリ画面を見ながら手軽に行えます。

*4 iOS 版は App Store から、Android 版は Google Play から無償ダウンロードして、ご利用いただけます。



Bluetooth®接続でワイヤレス再生が可能



専用アプリケーション「Sound Bar Remote」の操作画面例(スマートフォン版)

< SR-C20A 主な仕様 >

アンプ部	実用最大出力 (JEITA)	フロント L/R 20W×2、サブウーファー 30W
スピーカー部	型式	フロント L/R 密閉型、サブウーファー
	ユニット	フロント L/R (フルレンジ) 4.6cm コーン非防磁型×2 サブウーファー 7.5cm コーン非防磁型×1 パッシブラジエーター×2
デコーダー機能		PCM (ステレオ)、ドルビーデジタル、ドルビープロロジック II、 MPEG2 AAC (5.1ch まで)
入力端子	音声	3 系統 (光デジタル 2、3.5mm ステレオミニ 1)
出力端子	HDMI	1 系統 (ARC に対応)
Bluetooth®	バージョン	Ver. 5.0
	対応プロファイル	A2DP
	対応コーデック	SBC、AAC
	Bluetooth クラス	Bluetooth Class1
	最大通信距離	約 10m (障害物が無いこと)
	対応コンテンツ保護	SCMS-T 方式
その他の端子	USB (アップデート専用)	1 系統 (USB)
消費電力		13W
待機消費電力		0.2W (HDMI コントロールオフ、Bluetooth®スタンバイオフ時) 0.4W (HDMI コントロールオン、Bluetooth®スタンバイオン時)
外形寸法 (幅×高さ×奥行)		600W×64H×94Dmm (テレビ前置き設置時) 600W×64H×102Dmm (壁掛け設置時スピーカー含む)
質量		1.8kg
付属品		リモコン (リチウムボタン電池セット済み)、AC アダプター、電源コード 1 本、 光ケーブル (1.5m) 1 本、壁掛け取付用テンプレート、壁掛け取付用スペーサー、 スタートアップガイド、安全上のご注意

< SR-C20A 主な機能 >

サウンドモード	4 (ステレオ/スタンダード/映画/ゲーム)
その他の機能	バスエクステンション、ミュージック・エンハンサー (Bluetooth®受信時)、クリアボイス、 自動スタンバイ機能、Bluetooth®スタンバイ機能、副音声切替 (モノラル音声多重信号入力時)
オプションアプリ	Sound Bar Remote



ヤマハ サウンドバー『SR-C20A』
オープン価格

<製品情報>

https://jp.yamaha.com/products/audio_visual/sound_bar/sr-c20a/index.html

※文中の商品名、社名等は当社や各社の商標または登録商標です。

※掲載情報はすべて発表日現在のものです。発表日以降に変更となる可能性もありますので予めご了承ください。

■ 報道関係の方のお問い合わせ先

ヤマハ株式会社 コーポレート・コミュニケーション部 担当：佐藤

TEL 03-5488-6605

ウェブサイト https://www.yamaha.com/ja/news_release/（取材申し込みや画像ダウンロードが可能です）

■ 一般の方のお問い合わせ先

株式会社ヤマハミュージックジャパン オーディオ・ビジュアル機器ご相談窓口

TEL 0570-011-808（ナビダイヤル、全国どこからでも市内通話料金）

TEL 053-460-3409（上記番号でつながらない場合）
